

特集

心理的安全性の高め方

学校組織における心理的安全性 その必要性と構築の留意点

村瀬俊朗

心理的安全性が高い組織をめざして 自主運営型組織

西田好江、上野雅子、後藤智子

教員間の心理的安全性をめざして 川上康則

教員—学生間の心理的安全性を高める授業 内藤知佐子

バラエティ現場から学ぶ！ 笑撃の心理的安全性

Wマコト（中原 誠、中山 真）

実習現場で心理的安全性を高めるには 高橋聖子

巻頭インタビュー

今、気になるあの本の著者！

焦点

学生の表現力と在留外国人とのコミュニケーション能力を鍛える

「やさしい日本語」……………朝居朋子

レポート

【鼎談】相生市看護専門学校ペーロン・ドラゴンボート部がつむぐ歴史と絆……………

河田英幸、山本聡、森本恵梨華

連載

看護教育にウェルビーイングを！ ① 新しい時代に求められる幸せのあり方

——ウェルビーイング（新連載）……………秋山美紀

看護基礎教育にコーチングを取り入れよう ⑤ ……………佐藤尚治／勝田 譲

臨床で本当に必要な薬のおはなし ⑤ 便秘と薬……………大井一弥

看護教育学のススメ ③

看護教員のつづやき ⑦ ……………奥原真仁

臨床倫理を映画で学ぼう！ plus ⑪……………浅井 篤

※予定であり変更の可能性があります。

編集後記

三輪建二先生の「わかりやすい省察的実践 実践・学び・研究をつなぐために」発刊記念のNEOセミナー、たくさんの方にお申込みいただき、誠にありがとうございました。今夏の日本看護学教育学会第33回学術集会でも、三輪先生のランチョンセミナー「省察的実践を省察する 看護教育・看護教育研究のリフレクション」を予定しています。久しぶりの学会現地開催、みなさまと福岡でお会いすることを楽しみにしています！（番匠）

阿部先生のインタビューで「人の育ちは単純でない」という趣旨の発言に触れ、大学の同期のことを思い出しました。成績不振で留年もしましたが、4年次に研究室に配属されてから激変し実験に没頭していきまし。院に進学し、論文も多く書いて2年飛び級して博士号を取得。「彼は研究者になるよ」とあのとき言っても誰も信じないでしょう。人が変わるきっかけは誰にもなかなか見えませんし、違う方を向いているかもしれませんが、人生の深さ、不思議さを感じさせてくれます。（坂元）

美術館はよく行かれますか？ 私は、美術は難しい顔をしながら黙ってみるものだという思い込みもあり、最近ではめっきり足が遠のいていました。今回初めて対話型鑑賞を体験しましたが、実際やってみるとよくみたりもりでも、他の人の意見を聴くにつれて、全然みれていなかったことに気づきました。美術を通じて他の人の考えや気づきにふれる、これが楽しいのです。次回美術館に行くときは、作品の説明はみないで友人と話しなが鑑賞したいなと思いました。（野中）

看護教育 第64巻4号（通巻761号）

2023年8月25日発行（年6回発行）

発行：株式会社医学書院

代表者：金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

販売・PR部 TEL：03-3817-5650

『看護教育』編集室 TEL：03-3817-5776

メールアドレス：kankyou@igaku-shoin.co.jp

担当：番匠・坂元・野中・近江

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2023, Printed in Japan

印刷：株式会社双文社印刷

1部定価 2,750円（本体2,500円＋税10%）

2023年年間購読料（送料弊社負担、年6冊）

冊子＋電子版／個人：16,500円

（本体15,000円＋税10%）

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY

〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、info@jcopy.or.jp）の承諾を得てください。

『看護教育』は株式会社医学書院の登録商標です。

BACK NUMBER

バックナンバーのご案内

2023年3号

特集 実習記録再考



実習での学びに大きな変化がもたらされている今、実習のなかでも「実習記録」に焦点を当て、その意義と目的をあらためて検討したいと思います。

記録はあくまで記録であり、実践そのものではありません。ではなぜ、何のために記録があるのか。学生が多大な時間を割いて記録を書くのか。教員はその記録とどう向き合うのか。実習記録を考えることをとおして、実習のあり方、そして看護基礎教育そのものについて、再考することをめざします。

2023年2号

特集 EBP と看護教育



研究・教育がケア（実践）を裏付け、その根拠をもってよりよい実践につなげる、そんな循環が求められています。本特集では、ケアを行ううえでエビデンスはどう役立つのか、EBPを進めるうえで教育機関が果たすべき役割とは何かを、大阪大学での教育事例を交えて考えます。

2023年1号

特集 人生100年時代の看護師の養成 慢性疾患、ヘルスケア、生き方を見ずえる



超高齢社会が今後も進行する日本において、ヘルスプロモーションを理解した看護師の養成が期待されます。高齢者のウェルビーイングへの心構えも重要です。人生100年時代を生きる看護師に求められるピースを探求します。

2022年6号

特集 今こそ新人看護師支援を 移行期に教育機関ができること



コロナ禍で実習経験がない、もしくは非常に乏しいまま卒業し就職した学生の抱える困難に対応するべく、さまざまな教育機関が新人看護師に対する移行期支援を始めています。本特集では、それらを紹介しつつ、学生から看護師への移行期に教育機関ができることを考えます。

2022年5号

特集1 新人教員の「困った」を考える 特集2 看護教員として知っておきたい 今の学生とコミュニケーション



特集1では、今求められる新人看護教員支援とその展望を、能力開発、教育学それぞれの専門家の視点から解説いただきました。特集2では、今の学生の姿（若者像）を探り、コミュニケーションとは何なのか、看護教員として学生とのコミュニケーションをどうとらえたらよいか、多彩な領域の著者に論述いただきました。

バックナンバーご購入 & 年間購読お申し込み方法

- ・最寄りの書店 & 生協にてご注文
- ・ホームページ <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal-subscription>
- ・お電話にて TEL : 03-3817-5650 (医学書院 販売・PR 部)

○ 2021年7月号 (Vol. 62 No. 7) 以前の号についてのご注文や在庫の照会
は下記へお問い合わせください。
株式会社東亜ブック TEL : 03-5947-4781 FAX : 03-3923-4539
<http://www.toabook.com>

2026/10/10 18:43:49